



## 平成30年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社 三ツ知

上場取引所 東名

コード番号 3439 URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 直人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 浅井 好彦

TEL 0568-35-6350

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

平成30年3月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	7,092	7.3	317	17.6	339	21.3	520	167.5
29年6月期第2四半期	6,611	△5.2	270	△27.3	279	△31.0	194	△33.6

(注)包括利益 30年6月期第2四半期 614百万円 (—%) 29年6月期第2四半期 △56百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	205.63	—
29年6月期第2四半期	76.87	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第2四半期	15,962	8,070	50.6
29年6月期	15,394	7,582	49.3

(参考)自己資本 30年6月期第2四半期 8,070百万円 29年6月期 7,582百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	10.00	—	50.00	60.00
30年6月期	—	30.00	—	—	—
30年6月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,135	5.2	594	△1.6	628	△6.0	725	40.5	286.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期2Q	2,652,020 株	29年6月期	2,652,020 株
② 期末自己株式数	30年6月期2Q	120,437 株	29年6月期	120,437 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期2Q	2,531,583 株	29年6月期2Q	2,531,761 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
(1) 販売実績の状況	12
(参考資料)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、地政学的リスクの高まりがあるものの、米国・欧州経済が比較的堅調に推移したことによる輸出の増加、及び企業の設備投資の増加等により、企業収益及び雇用情勢も改善され、景気は緩やかに拡大しております。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、国内・海外共に堅調に推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループでは、経営理念であります「絶えざる技術革新」と「ニーズを先取りした製品」の「スピードある提供」を通じ、お客様の「揺るぎない信頼のもとグローバル企業」を実現するために、中期経営計画の第2年目として、営業・製造・管理部門が一体となって、対処すべき課題の解消及び中期経営計画の達成に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、すべてのセグメントにおいて堅調に推移し、売上高は70億92百万円（前年同期比7.3%増）となりました。利益面につきましても、増収による売上総利益の増加等により、営業利益は3億17百万円（前年同期比17.6%増）となりました。また、経常利益は3億39百万円（前年同期比21.3%増）、特別利益として旧本社不動産売却による固定資産売却益2億38百万円の計上等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億20百万円（前年同期比167.5%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①日本

国内向け及び海外向け受注は堅調に推移し、売上高は58億95百万円（前年同期比6.4%増）となりました。一方利益面につきましては、鋼材価額の値上げの影響による製造原価の増加等により、営業利益は1億90百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

#### ②米国

新規製品が堅調に推移し、売上高は6億54百万円（前年同期比9.2%増）となりました。一方利益面につきましても、増収の影響及び原価低減活動による諸経費減少等により、営業利益は34百万円（前年同期比42.2%増）となりました。

#### ③タイ

タイ国からの輸出の持ち直しとタイ国内生産の増加傾向の影響等により、売上高は10億14百万円（前年同期比9.0%増）となりました。一方利益面につきましても、原価低減活動による諸経費減少等により、営業利益は71百万円（前年同期比93.7%増）となりました。

#### ④中国

得意先からの受注増加等により、売上高は2億25百万円（前年同期比16.1%増）となりました。一方利益面につきましても、増収の影響、及び原価低減活動による諸経費の減少等により、営業利益は9百万円（前年同期比255.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5億68百万円増加し、159億62百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の増加、たな卸資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ10億1百万円増加し、102億16百万円となりました。また、固定資産については、旧本社不動産売却による建物及び土地の減少等により前連結会計年度末に比べ4億33百万円減少し、57億46百万円となりました。

負債の部では、流動負債が1年以内返済予定の長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ28百万円減少し、39億45百万円となりました。また、固定負債については、長期借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ1億8百万円増加し、39億46百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金の増加等により、80億70百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の49.3%から50.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ8億12百万円増加し、45億39百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益5億77百万円、減価償却費2億96百万円、仕入債務の増加額65百万円等による資金増があり、一方で固定資産売却益2億43百万円、たな卸資産の増加額73百万円、法人税等の支払額1億42百万円等による資金減により、4億47百万円の収入(前年同期比126.5%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入8億15百万円、定期預金の払戻による収入48百万円等の資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出3億10百万円等による資金減により、4億85百万円の収入(前年同期は6億84百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入7億円の資金増があり、一方で長期借入金の返済による支出5億10百万円、配当金の支払額1億26百万円、社債の償還による支出1億25百万円等による資金減により、1億56百万円の支出(前年同期は4億20百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成29年9月15日に公表いたしました通期業績予想から修正いたしました。詳細につきましては、平成30年1月31日付「平成30年6月期の通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,809,449	4,599,407
受取手形及び売掛金	2,076,944	2,087,662
電子記録債権	923,713	996,769
たな卸資産	2,107,972	2,202,282
その他	299,528	333,304
貸倒引当金	△3,246	△3,163
流動資産合計	9,214,361	10,216,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,461,183	1,395,297
機械装置及び運搬具(純額)	1,641,310	1,665,361
土地	1,907,924	1,504,495
リース資産(純額)	87,556	70,344
建設仮勘定	107,573	84,238
その他(純額)	198,403	207,184
有形固定資産合計	5,403,952	4,926,921
無形固定資産		
のれん	130,736	87,157
その他	101,125	144,682
無形固定資産合計	231,862	231,840
投資その他の資産		
投資有価証券	227,715	246,005
その他	330,581	355,536
貸倒引当金	△13,870	△13,870
投資その他の資産合計	544,427	587,671
固定資産合計	6,180,242	5,746,434
資産合計	15,394,604	15,962,696

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,357,151	1,349,487
電子記録債務	743,729	828,435
短期借入金	163,000	133,800
1年内償還予定の社債	251,280	251,280
1年内返済予定の長期借入金	676,254	623,322
リース債務	150,213	138,840
未払法人税等	111,139	65,533
賞与引当金	17,838	20,212
役員賞与引当金	14,923	7,464
その他	488,696	527,480
流動負債合計	3,974,225	3,945,856
固定負債		
社債	1,259,080	1,133,440
長期借入金	2,219,844	2,463,014
リース債務	97,081	66,763
役員退職慰労引当金	57,836	59,074
退職給付に係る負債	37,581	32,666
その他	166,429	191,158
固定負債合計	3,837,852	3,946,116
負債合計	7,812,077	7,891,972
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,430
利益剰余金	6,483,302	6,877,299
自己株式	△133,791	△133,791
株主資本合計	7,359,841	7,753,838
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,567	57,703
為替換算調整勘定	177,116	259,181
その他の包括利益累計額合計	222,684	316,884
純資産合計	7,582,526	8,070,723
負債純資産合計	15,394,604	15,962,696

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,611,240	7,092,190
売上原価	5,391,404	5,827,038
売上総利益	1,219,836	1,265,151
販売費及び一般管理費	949,593	947,388
営業利益	270,242	317,763
営業外収益		
受取利息	2,434	2,966
受取配当金	2,081	2,164
為替差益	13,051	3,797
作業くず売却益	7,776	13,434
その他	31,950	40,036
営業外収益合計	57,294	62,398
営業外費用		
支払利息	25,657	19,523
その他	22,211	21,305
営業外費用合計	47,868	40,828
経常利益	279,668	339,333
特別利益		
固定資産売却益	—	238,427
その他	0	0
特別利益合計	0	238,427
税金等調整前四半期純利益	279,668	577,761
法人税、住民税及び事業税	83,741	74,244
法人税等調整額	1,318	△17,058
法人税等合計	85,060	57,185
四半期純利益	194,607	520,576
親会社株主に帰属する四半期純利益	194,607	520,576



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	194,607	520,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,129	12,135
為替換算調整勘定	△278,083	82,064
その他の包括利益合計	△250,953	94,200
四半期包括利益	△56,346	614,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△56,346	614,776
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	279,668	577,761
減価償却費	247,562	296,108
のれん償却額	43,578	43,578
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△378	△197
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,212	2,373
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,036	△7,459
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,333	△5,530
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,612	1,238
固定資産売却損益(△は益)	△11,379	△243,745
受取利息及び受取配当金	△4,515	△5,130
保険解約損益(△は益)	△7,519	△11,802
支払利息	25,657	19,523
売上債権の増減額(△は増加)	△227,249	△70,107
たな卸資産の増減額(△は増加)	△44,118	△73,691
未収入金の増減額(△は増加)	4,604	7,825
仕入債務の増減額(△は減少)	40,621	65,264
未払金の増減額(△は減少)	△46,797	2,286
未払費用の増減額(△は減少)	34,867	32,514
その他	3,625	△35,960
小計	336,926	594,850
利息及び配当金の受取額	4,657	5,130
利息の支払額	△24,201	△20,023
法人税等の支払額	△125,493	△142,368
法人税等の還付額	5,697	9,875
営業活動によるキャッシュ・フロー	197,586	447,465

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△36,000	△24,000
定期預金の払戻による収入	48,000	48,000
有形固定資産の取得による支出	△702,117	△310,888
有形固定資産の売却による収入	14,762	815,285
投資有価証券の取得による支出	△1,664	△1,568
保険積立金の払戻による収入	41,751	25,722
その他	△49,460	△66,794
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△684,728</b>	<b>485,755</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△110,600	△31,600
長期借入れによる収入	1,634,280	700,000
長期借入金の返済による支出	△1,527,237	△510,475
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△55,394	△61,926
社債の発行による収入	610,963	—
社債の償還による支出	△81,000	△125,640
自己株式の取得による支出	△112	—
配当金の支払額	△50,751	△126,477
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>420,148</b>	<b>△156,118</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△115,385	35,237
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△182,379</b>	<b>812,341</b>
現金及び現金同等物の期首残高	3,813,814	3,727,517
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>3,631,434</b>	<b>4,539,858</b>

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,983,205	590,966	843,297	193,771	6,611,240
セグメント間の内部売上高 又は振替高	559,366	8,736	86,824	313	655,239
計	5,542,571	599,702	930,121	194,084	7,266,480
セグメント利益	191,526	24,292	36,871	2,537	255,227

## 2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	255,227
セグメント間取引消去	15,015
四半期連結損益計算書の営業利益	270,242

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,305,584	648,566	912,888	225,151	7,092,190
セグメント間の内部売上高 又は振替高	589,940	6,099	101,203	95	697,339
計	5,895,524	654,665	1,014,092	225,247	7,789,529
セグメント利益	190,264	34,553	71,423	9,007	305,249

- 2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	305,249
セグメント間取引消去	12,514
四半期連結損益計算書の営業利益	317,763

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 販売実績の状況

当第2四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第2四半期 連結累計期間 (千円)	当第2四半期 連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)	前連結会計年度 (千円)
自動車用部品	シート用部品	2,990,520	3,025,341	1.2	5,907,728
	ウインドウレギュレーター用部品	583,553	691,440	18.5	1,181,200
	ロック用部品	445,240	362,312	△18.6	812,451
	エンジン用部品	788,053	1,082,401	37.4	1,832,513
	足回り用部品	581,659	834,148	43.4	1,395,978
	その他	784,503	713,992	△9.0	1,450,939
	小計	6,173,531	6,709,636	8.7	12,580,812
その他	437,708	382,553	△12.6	859,440	
合計		6,611,240	7,092,190	7.3	13,440,253

(注) 1 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		(参考) 前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	1,340,110	20.3	1,477,909	20.8	2,708,794	20.2

(参考資料)

## 平成30年6月期 第2四半期 決算発表参考資料

平成30年1月31日

## 1. 連結業績

(単位：百万円、%、( )は売上高比率)

	前年同四半期 平成28.7～平成28.12	当第2四半期 平成29.7～平成29.12	増減額	増減率 %	通期予想 平成29.7～平成30.6	対前年 増減率%
売上高	6,611 (100.0)	<b>7,092</b> (100.0)	480	7.3	<b>14,135</b> (100.0)	5.2
営業利益	270 (4.1)	<b>317</b> (4.5)	47	17.6	<b>594</b> (4.2)	△1.6
経常利益	279 (4.2)	<b>339</b> (4.8)	59	21.3	<b>628</b> (4.4)	△6.0
親会社株主に 帰属する純利益	194 (2.9)	<b>520</b> (7.3)	325	167.5	<b>725</b> (5.1)	40.5
1株当たり純利益	76円87銭	<b>205円63銭</b>			<b>286円59銭</b>	
設備投資	633	<b>391</b>	△242	△38.3	<b>305</b>	△67.0
減価償却費	247	<b>296</b>	48	19.6	<b>596</b>	10.8
為替レート(USD)	106.42円	<b>111.42円</b>			<b>110.00円</b>	
為替レート(THB)	3.03円	<b>3.29円</b>			<b>3.50円</b>	
為替レート(CNY)	16.11円	<b>16.46円</b>			<b>17.00円</b>	
連結子会社数	6社	<b>6社</b>			<b>6社</b>	

## 2. セグメント情報

(単位：百万円、%、( )は構成比、上段は売上高、下段[ ]は営業利益)

	前年同四半期 平成28.7～平成28.12	当第2四半期 平成29.7～平成29.12	増減額	増減率 %	通期予想 平成29.7～平成30.6	対前年 増減率%
日本	5,542 (83.8) [191]	<b>5,895</b> (83.1) [190]	352 [△1]	6.4	<b>11,661</b> (82.5) [388]	3.3
米国	599 (9.1) [24]	<b>654</b> (9.2) [34]	54 [10]	9.2	<b>1,306</b> (9.2) [66]	6.2
タイ	930 (14.1) [36]	<b>1,014</b> (14.3) [71]	83 [34]	9.0	<b>2,147</b> (15.2) [113]	13.8
中国	194 (2.9) [2]	<b>225</b> (3.2) [9]	31 [6]	16.1	<b>461</b> (3.3) [12]	14.6
セグメント 間取引消去	△655 (△9.9) [15]	<b>△697</b> (△9.8) [12]	△42 △2	—	<b>△1,441</b> (△10.2) [14]	—
合計	6,611 (100.0) [270]	<b>7,092</b> (100.0) [317]	480 47	7.3	<b>14,135</b> (100.0) [594]	5.2

## 3. 連結経常利益増減要因 4. セグメント別業績の推移

(対前年同期比較)

(単位：百万円、上段は売上高、下段[ ]は営業利益)

		(単位：百万円)	H26/6期	H27/6期	H28/6期	H29/6期	H30/6期(予)	
要因	金額							
増益	増産の影響	<b>206</b>	11,346 [321]	11,168 [296]	10,656 [287]	11,291 [403]	<b>11,661</b> [388]	
	計	<b>206</b>	707 [29]	972 [78]	1,240 [73]	1,230 [65]	<b>1,306</b> [66]	
減益	諸経費増加	<b>△159</b>	2,272 [88]	2,435 [218]	2,243 [197]	1,886 [115]	<b>2,147</b> [113]	
	計	<b>△159</b>	129 [△55]	352 [5]	529 [30]	403 [△6]	<b>461</b> [12]	
			セグメント 間取引消去	△900 [156]	△1,224 [142]	△1,289 [23]	△1,371 [26]	<b>△1,441</b> [14]
	差引営業利益の増減	<b>47</b>	13,555 [539]	13,703 [741]	13,380 [612]	13,440 [604]	<b>14,135</b> [594]	
	営業外収支の増減	<b>12</b>						
	差引経常利益の増減	<b>59</b>						